

## 実施状況報告

事業名	教育文化講演会		
実施主体名	南宇和教育会、南宇和郡校長会、愛教研南宇和支部		
日時	令和2年12月3日(木) 15:00 ~ 16:30		
場所	御荘文化センター 2階大研修室		
参加者	南宇和教育会会員(校長会員、愛教研会員含む)	参加者数	47名
<p>講師に愛南町危機管理専門官の二場健児氏を迎えて、教育文化講演会を開催しました。演題は、「命を守る地域防災」～なぜ自助・共助なのか～です。</p> <p>二場氏は、今治市で9年間危機管理室長を務め、自主防災組織の育成や運営に携わるなど、危機管理のエキスパートとして、昨年10月1日付けで、愛南町の危機管理専門官として着任されました。</p> <p>講演は、地震・津波発生時の愛南町の危険性を具体的数値を持って説明するところから始まりました。防災に関する講演に参加するのははじめてではない者が多かったのですが、改めて厳しい現実を目の当たりにして、気持ちを引き締めました。</p> <p>今回の講演のサブタイトル通り、まずは自助そして共助が必要であり、公助ありきを期待してはいけないこと、自主防災組織の見直しや再組織化の必要性について、参加者全員が共通意識を持つことができました。</p> <p>一昨年の7月豪雨災害時に災害対策本部で経験を積んだ二場氏の話される内容は、事実に基づいているからこそその重みがあり、改めて「わがこと」として考える大きなきっかけとなりました。</p> <p>ふるさと愛南を守るため、何よりも自分がそして家族が命をつなぐため、一人一人にできることと成すべきことがあることを再確認した有意義な講演でした。</p>			
			